

SNS等でのコミュニケーションと 対面のコミュニケーションの違いについて

スマートフォンなどのインターネット機器の普及や、コミュニケーションサービスの発展にともない、SNS等を使って他者とコミュニケーションをとる機会が増えてきました。

しかし、SNS等でのコミュニケーションには、トラブルが起こりやすいという問題点もあります。トラブルになる危険性を減らすためには、SNS等でのコミュニケーションと対面のコミュニケーションの違いを理解しておく必要があります。

SNS等と対面ではこんな違いが

SNS等でのコミュニケーションと対面のコミュニケーションには、どのような違いがあるのでしょうか。

大きく違う点は、言葉以外の情報があるかどうかです。対面での会話には言葉以外にも、相手の表情や仕草、声の調子などの情報があります。私たちは相手の言葉だけでなく、こうした情報もふまえて、相手の気持ちを読み取っています。

しかしSNS等でのコミュニケーションでは、文字だけで相手の気持ちを読み取らなくてはならず、表情などの情報はありません。**そのためお互いの意図が伝わりづらく、誤解が生じてしまうことがあるのです。**

インターネット上でのやりとりで誤解が生じた例

女の子：明日の図書館での勉強会、私も参加することになったよ

男の子：なんで来るの？（どんな手段「バスや電車など」で図書館に来るの？と聞いたつもり）

女の子：（なんで勉強会に来るの？「来ないでほしい」と言われたと受け取った）

ひどい……なんでそんなこと言うの？

男の子：（何を使って図書館に来るのか聞いただけなのに、なんで怒ったんだろう……）

SNS等でのコミュニケーションが対面のコミュニケーションよりもすぐれている点もあります。それは、**正確な情報伝達が可能**だということです。

例えば連絡事項などを伝える際、対面の会話であれば聞き間違いなどによってうまく伝わらないことがあります。SNS等を使えば、そうした問題は起こりにくくなります。正確に情報を伝えることができますし、もし一度決まったことを忘れてしまったとしても、やりとりを見返して確認することができます。

SNS等でのコミュニケーションと対面のコミュニケーションの違いを頭に入れ、その時々の目的や状況に応じて**コミュニケーションの手段を使い分け**ましょう。